

## ①個別データシート

種類 エネルギー

英名 MANUFACTURE OF LUMBER AND WOOD  
PRODUCTS, EXCEPT FURNITURE

整理番号: JP108001

分類 木材・木製品(家具・装  
備品を除く)

和名 木材のボイラーでの燃焼

・GHG排出量 3.08E-03 kg-CO2e/MJ

・情報源分類 その他調査データ

・技術記述子 燃焼・木材の製造

・技術の内容と機能 (木材)～燃焼

## ・情報源

(独) 産業技術総合研究所による調査(2009)  
独立行政法人経済産業研究所, “総合エネルギー統計の解説/ 2007年度改訂版”, (2009)  
環境省・経済産業省, “温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルVer.3.0”, (2010)  
セルロース中のC量よりモデル化

## ・データ作成者コメント

木材の燃焼に伴う大気圏排出物を温暖効果ガス排出量報告・算定マニュアル、国内ボイラの平均的な排煙脱硫率(82.1%)および脱硝率(64.3%)として算出。CO2は、セルロース中のC量よりモデル化

## ・適用範囲

日本における、木材の燃焼の平均的な値である。  
薪などの木材をボイラーで燃焼して、熱エネルギーを得るプロセスである。  
発熱量1MJ当たりの原単位で示されている。

## ・システム境界

資源採取から木材の製造を経て、ボイラーでの燃焼までを範囲とする。

## ・配分

共製品はなく配分なし。

## ・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、木材の燃焼由来のCH4(発生源不特定)、丸太(原木)(木材)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
資源/原材料	中間フロー	入力	木材	丸太(原木)	JP302001	1.39E-04	m3	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CO2(バイオマス起源)			1.27E-01	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	N2O			5.80E-07	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CH4			7.40E-05	kg	
製品	中間フロー	出力	燃焼・木材	燃焼・廃木材	JP108001	1.00E+00	MJ	